

小池としあき市政レポート

平成28年1月10日発行

小池としあき 〒417-0001 富士市今泉 2305-5
TEL: 52-5453 FAX: 69-1129
ホームページ: <http://www.koike473.com/>
Email: koike473@ab.thn.ne.jp

正々堂々



小池としあきが、11月定例議会で、32回目の一般質問に臨みました！

今回は、「避難所開設・運営の視点から見直す自主防災組織・地域防災力の強化について」質問しました。

東日本大震災から4年半以上が経過し、市内では一部に防災意識の低下傾向も見られ、各自主防災会の活動もマンネリ傾向にあります。

駿河台三丁目自主防災会長、吉原高校避難所開設・運営委員会本部長としての取り組みを踏まえ、「より実践的な」地域防災力アップのための取り組みを提案しました。

質問1・・・市内各地で避難所開設・運営訓練にスムーズに取り組めるよう「基本マニュアル」を行政側で作成すべきではないか？

①大災害時に市内に53ヶ所開設される避難所開設・運営訓練の取り組みを促進すべきでは？

→(市長) 避難所開設・運営訓練は、避難所としての対応や役割を確認するだけでなく、優先して行わなければならない人命救助などの自主防災活動との整合を図り、自主防災組織相互の連携についても確認するなど、自主防災体制の見直し・強化につながるため、積極的に促進していく。

②「避難所開設・運営基本マニュアル」を行政側で作成すべきでは？

→(市長) 基本マニュアルを市で作成し、それを基に避難所ごとのマニュアルを作成するよう啓発するとともに、訓練などを通じてマニュアルを検証するよう働きかけていく。

■第3回吉原高校避難所開設・運営訓練 (平成27年12月6日)
「避難所開設・運営マニュアル案の検証」にポイントを置いた訓練を行いました



避難者を受け付ける被災者管理班



訓練状況を確認する運営本部会議



各町内からの情報をまとめる総務班



小長井市長も訓練を視察に来場



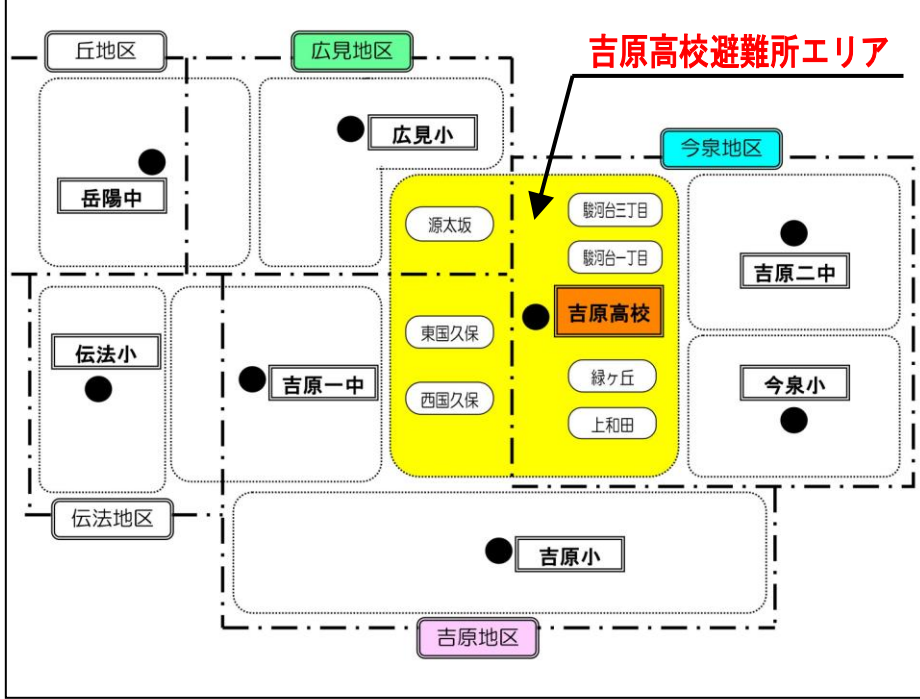
7町内の被害状況を整理する情報班



避難者スペースを確認する施設管理班

質問2・・・28年度から順次策定する地区防災計画は、小学校を基本とする26の「地区」でなく、53ヶ所ある避難所単位の「地区」での策定を促進すべきでは？

■吉原高校避難所エリア(関係町内会)と地区との関係図



①6～7 町内会で構成される避難所単位での地区防災計画策定を促進すべきでは？

→(市長) 既に組織化されている地区まちづくり協議会の防災を担当する部会等が中心となって策定することにより、計画策定に向けた現実的な動き出しが可能と考える。避難所単位のエリアは、地区をまたがった枠で形成されるケースが生じ、ゼロからのスタートとなるところがほとんどであり負担が増大する。

このため小学校を基本とする市内26の地区単位での策定を支援していく。

(再提案) 吉原高校避難所エリアは3地区(吉原・今泉・広見)にまたがっているが、既にこの7町内で避難所開設・運営マニュアルの策定や訓練を通じて連携した防災対策に取り組んでいる。こうしたエリアは、この中での防災計画策定を策定した方が現実的であり、地域の判断に委ねるべきだ。

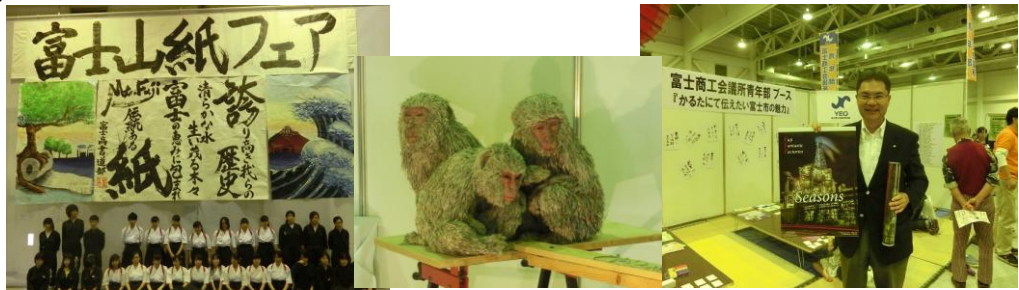
10～11月の活動 ・建設水道委員会、ユニバーサル就労推進議員連盟等で、多くの議員と建設的な議論・提案を行いました！



府中市（東京都）の道路包括管理委託等を視察(10/14～15) ・建設水道委員会で太田市（群馬県）、府中市（東京都）を視察しました。太田市は水道業務、府中市は道路維持業務の「民間への包括委託」がテーマです。府中市は中心街の道路や並木の点検、補修、剪定、清掃等の維持管理を一括して民間企業に委託しています。相当のコスト削減につながっており参考になりました！



建設水道委員会で新々富士川橋現場等を視察(10/16) ・前々日からの同メンバーで市内の主要建設事業箇所を視察しました。国道139号の救急医療センターから南側の区間では潤井川を横断する新しい橋が3月末の供用を目指し工事中です。岩松では地元の皆様と協議を続けてきた新々富士川橋が、本年度着工することとなりました。関係者の皆様のご努力に頭が下がります！



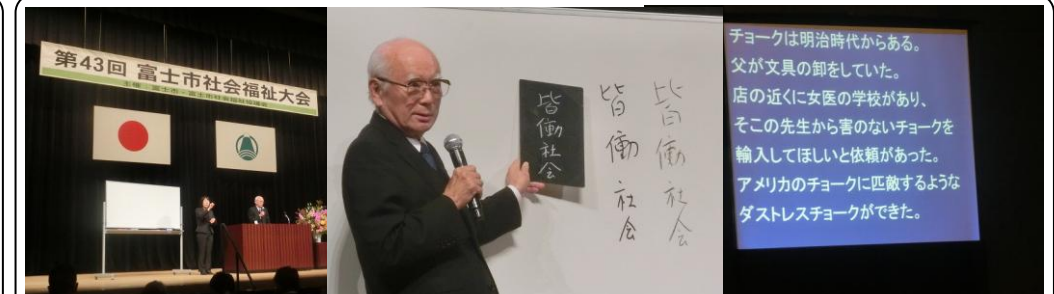
紙のまち・富士市をPR「富士山紙フェア」(10/24) ・「静岡から全国へ!! そして世界へ!!」をテーマに今年で3回目の「富士山紙フェア」が開かれました。中央の写真は一ツ山チエさんの新聞紙の「こより」を使い創り上げたサルです。紙だとわかっていても今にも動き出しそうなりアルさです。製紙業界は「大きな転換期」と言われます。富士市にとっても正念場です！



浮島ヶ原自然公園でセイタカアワダチソウをやっつけよう作戦(10/31) ・「富士自然観察の会」さんの呼びかけで外来種であるセイタカアワダチソウの駆除活動に参加しました。こどもエコクラブの皆さん等、数十人が集まりました。根っこが残ると、そこからまた芽を伸ばすので一本一本丁寧に引き抜きます。写真では私は楽しんでいるようですが、しっかり作業を行いましたので…。



ゴミも多かった小潤井川の草刈り(11/1) ・私の生まれ故郷である津田・荒田島地区の有志団体「小潤井川 友の会」で取り組む草刈り清掃です。前回(6月末)はまとめられなかったゴミを今回は人力で回収したら軽トラック一杯になりました。夏の間、茂った草の間へのポイ捨てや不法投棄が目立ちます。「捨てる方」と「捨てる方」。モラルの問題以上に「やりきれなさ」を感じます！



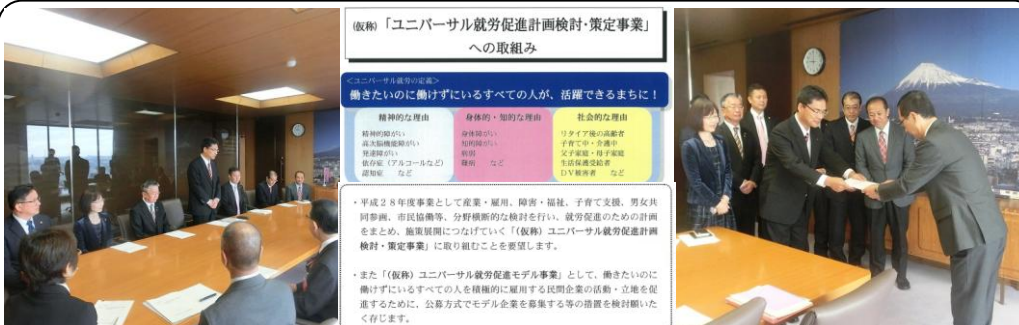
富士市社会福祉大会の記念講演「皆働社会」実現へ(11/12) ・今年の社会福祉大会では日本理化学工業(株)大山会長の記念講演「知的障害者に導かれた企業経営から皆働社会実現への提言」を聴きました。障害福祉予算投入の考え方を「支援施設」から「中小企業と本人」にシフトした方が、本人、企業、社会にとってもプラスになるという考え方が、大変参考になりました！



今期の議会報告会は私は富士見台地区から(11/13) ・議会基本条例に基づき始まった議会報告会も5年目です。全議員が6班に分かれ、市内各地区で議会の活動を報告するとともに、参加した皆様と意見交換を行います。今年からの4年間で市内全26地区を回ります。お住まいの地区の報告会には是非ご参加を！



被爆二世「アオギリ」の記念植樹と映画(11/19, 29) ・核兵器廃絶平和都市宣言30周年を記念して、広島で被爆しながら生き残ったアオギリの二世の苗木を米の宮公園に植樹しました。またこの二世を育て、被爆体験を語り継いだ女性をモデルにした映画を観ました。戦争、原爆。改めて廃絶への努力を誓いました！



ユニバーサル就労推進議員連盟で市長に提案書提出(11/24) ・私が会長を務め30名の議員が参加するユニバーサル就労推進議員連で、来年度に向けた取組みの提案書を市長に提出しました。働きたいのに働けずにいるすべての人を積極的に雇用する民間企業の活動・立地を促進するために、公募方式でモデル企業を募集する「(仮称)ユニバーサル就労促進モデル事業」が柱です！



「富士市の公害克服史」コーナーも開設 富士市環境フェア(11/28) ・第8回目を迎えた環境フェアが「ふじさんめっせ」で開催されました。9月議会で私が提案した「富士市の公害アーカイブス」(映像記録)と同じ考え方の「富士市の公害克服史コーナー」では多くの当時の写真が。地産地消の「食育弁当コンテスト」では、食欲をそそるお弁当の写真が毎年楽しみです！